

アシストフック用バイス

品番：3700 (クランプ式)
品番：3728 (ペDESTAL式 DX)

取扱説明書

このたびはTOHO『アシストフック用バイス』をお買い上げいただきありがとうございます。
本品は正しくお使いになれませんか**ケガ等の原因**にもなりかねますので、**必ずご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、正しく安全にお使い下さい。**お読みになった後は、いつでも見られる所に保管して下さい。
お取り扱い上の注意、使用方法など十分ご理解の上、正しく安全にご使用いただきますようお願い致します。

各部名称

本品は主に下写真のと通りのパーツにより構成されております。
購入時に不足がないか必ずご確認下さい。



- | | | |
|--|---|---|
| ①ジョー
フックを固定する部分 | ④クランプネジ
台座にバイスを固定する際の調整ネジ | ⑦ジョー開閉レバー
ジョーを開閉するレバー |
| ②固定スクリュー
ジョーを含むバイス上部全体をスライドバーに固定するスクリュー | ⑤クランプシート
クランプ部分の本体 | ⑧ジョー調整スクリュー
フックの軸の太さによるジョーの開閉の幅を調整するスクリュー |
| ③スライドバー
クランプシートを上下させバイスの高さや方向を調整するバー | ⑥スライド調整ネジ
スライドバーとクランプシートを固定しバイスの高さや方向を調整するネジ | ⑨マテリアルクリップ
タイピング中に使用するティンセルなどのマテリアルを作業を円滑に行う為に一時的に挟み込むクリップ |

仕様

※サイズは上記写真の状態時

- 品番：3700 (クランプ式) ◆材質：鉄合金 ◆全長：約240mm ◆全幅：約100mm
◆最大クランプ幅：約40mm ◆①～⑨が付属
- 品番：3728 (ペDESTAL式DX) ◆全長：約274mm ◆全幅：約122mm ◆奥行：約90mm
◆①～⑫全てが付属

※ペDESTAL式にはクランプシート (④～⑥) も付属しており、両方式にて固定可能です

用途

アシストフックやフライのタイピング時のフックの固定

裏面の使用方法を必ずお読みになりご使用下さい

使用方法

クランプ式の場合



①台座への固定

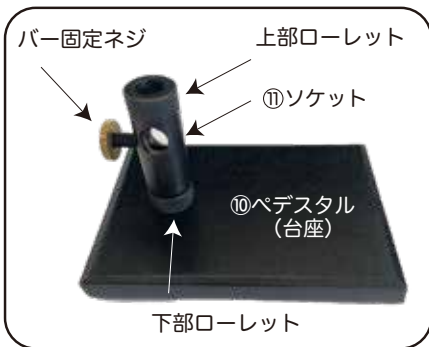
本品が固定可能な机などの安定した台座（最大厚約 40mm）に「クランプシート」を挟み込み「クランプネジ」をしっかり締め込み固定する

※台座にクランプ跡が残らないようにする場合は必要に応じて薄い板などを間に挟んでクランプして下さい

②スライドバーの調整

「スライド調整ネジ」を緩め、「スライドバー」を作業しやすい高さ、方向に調整する

ペDESTル式 DX の場合



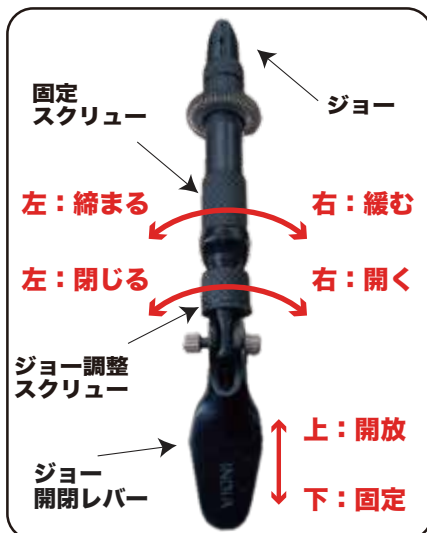
①ペDESTルの組立て

「ペDESTル」と「ソケット」を組立てます。まず、「ソケット」のネジを時計回りの方向に回し最後まで締め込みます。「バー固定ネジ」を任意の向きに調整したい場合は、最後まで締めたら、任意の位置になるまで反時計回りに「ソケット」を戻し、左手で「上部ローレット」部分を固定し、右手で「下部ローレット」を時計回りに回し、調整しながら最後まで締め込み固定します。

②バーの固定

バー固定ネジを緩め、ソケットにバーを差し込み、「スライドバー」を作業しやすい高さ、方向に調整し、バー固定ネジを閉め固定して完了

バイスの調整



③ジョーの調整

実際にフックを「ジョー」に固定して次項の④の状態にならない場合は次の手順でジョーの調整を行います。

A 「ジョー開閉レバー」を上げ「ジョー」を開放した後、「固定スクリュー」を一回転ほど右に回すと「スライドバー」との固定が緩み「調整スクリュー」が回せるようになります

B 片手で「固定スクリュー」を動かないよう押さえながら、「調整スクリュー」を次のように回してジョーの調整をする。

- フックが大きくて「ジョー開閉レバー」が④の最適位置まで下らない（硬い）場合
→「調整スクリュー」を少しずつ右に回し（ジョーが開く）ながら調整する
- フックが小さくて「ジョー開閉レバー」が④の最適位置より下がり過ぎる（緩い）場合
→「調整スクリュー」を少しずつ左に回し（ジョーが閉まる）ながら調整する

C 「固定スクリュー」を左に回して「スライドバー」と固定する（Aと逆の手順）

A→B→C→A→B→Cの手順を繰り返しながら④の状態になるまでこれを繰り返す

※概ね 125° 程度の角度を目安に調整して下さい。

フックの固定



④フックの固定

フックを挟み込んだ時にグラつきがなくしっかりと「ジョー」に固定され、写真の様に「ジョー開閉レバー」を下げ締めた際の角度が 125°前後の最適位置でフックが固定できたら完了です。

※初めての使用や前回使用フックと同じ物以外の場合は前項③の手順が必要です

フックの固定位置

小さい（細軸）フックはジョー先端側の小さい楕円スリットに、大きい（太軸）フックは中央寄りの大きい楕円スリットに挟み込んで固定します



より詳しい説明は当社 WEB ページにてご確認下さい。
動画での説明もあります



https://www.fishing-toho.com/assist_tool/

お取り扱い上の注意

- 本品は釣具作製用に作られた物です。用途以外には使用しないようにして下さい。
- 作業中は手などを挟むなどケガの無いように十分にご注意の上ご使用下さい。
- お子様に使用させないで下さい。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届くところに放置しないで下さい。
- 工場出荷時には潤滑油などが付着している場合がございます。
- 廃棄する際は、各自治体の規定に従って分類し処理して下さい。

TOHO, Inc.

TEL:06-6956-1317

MADE IN INDIA



箱